

SANNO CONCERT

日 時：2019年9月20日（金）18：30～19：30

場 所：山王病院 1 階アトリウム（入場無料）

♪Program♪

★ ショパン ノクターン Op. 9-2

★ シューマン 子供の情景 Op. 15

1. 見知らぬ国と人々について 2. 不思議なお話 3. 鬼ごっこ
4. おねだり 5. 十分に満足 6. 重大な出来事 7. トロイメライ
8. 暖炉のそばで 9. 木馬の騎士 10. むきになって 11. 怖がらせ
12. 眠りに入る子供たち 13. 詩人は語る

■ シューベルト リタニー（万霊節のための連弾）

■ スクリャービン ノクターン Op. 9-2

★ 雁部 一浩 ピアノのための幻想曲 Op. 25

■ バッハ＝ジロティ プレリユード

■ バッハ＝ブラームス シャコンヌ

PIANO 岩立 寿子 Hisako Iwatate （☆印を演奏）

宮城県仙台市生まれ。3歳よりピアノを始める。音楽を学ぶ一方で、お茶の水女子大学理学部生物学科に進学、淡水海綿の研究を行う。結婚後、夫の転勤に伴い、神戸、東京、フランクフルト、名古屋、横浜、ムンバイ、デリー、テヘラン、仙台に暮らす。海外駐在時、各都市でコンサートを開催。2012年4月、テヘランでの演奏活動に対して、在イラン日本国大使館より在外公館長表彰を受ける。2013年3月の帰国後、国内でのソロおよびアンサンブルの演奏活動を開始。2016年4月には、足立区梅島にスタジオフェルゼンを開業し、プロ、アマチュア問わず多くの音楽家に演奏の場を提供している。共演の新澤隆志氏とは、2009年に知り合って以来、度々同じ舞台上で演奏している。



PIANO 新澤 隆志 Takashi Niizawa （■印を演奏）



2002年8月に脳出血で倒れ、右半身完全麻痺及び言語麻痺の後遺症が残る。舘野泉氏（※）の存在は知っていたが、まさかその彼が自分と同じ病気で倒れたとは。その後縁があって2005年11月に舘野泉氏と共演することとなり、同じ左手のピアニストとして頑張ってみようと思いました。その際に、聴衆から「元気づけられた」とか「障害者から勇気をもらった」などの感想を頂き、自分も人を幸せにできるのだと思いました。右手は完全に失われ、声も言葉もほとんど奪われた身にとって、最後に残されたものは音楽しかないと考えようになりました。それからは、一日2時間はピアノの前に座るようになり、現在、全国の病院でピアノを弾かせて頂いております。2009年4月30日横浜開港150周年記念ピアノコンクール（於：横浜みなとみらいホール）で入賞しました。2010年10月11日、愛知芸術文化センターで国際芸術祭「あいちトリエンナーレ2010」の出演をしました。

※舘野泉氏（ピアニスト）2002年1月にフィンランドで演奏中に脳溢血で倒れ、それ以来右半身が麻痺するも演奏活動を続けている。